

今号の主な記事

審議会委員選任に公募制を導入	2面
市職員(獣医師、保育士)を募る	2面
「西宮湯川記念賞」受賞者決まる	2面
「西宮和菓子まつり」開催	3面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL / 0798-35-3151 (代表)

編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日(1月は1日)・25日 2回発行

遊びがいっぱい、友だちいっぱい遊び場に



夢の「冒険」遊び場においでよ!

みやつこキッズパーク

11月8日午前10時にオープン

なだらかな小山、メダカがいっぱいの池、ふたつの小川がせせらぎをつくり、ステージからは風によって音楽が流れ、子どもの顔は輝きそして笑い声が響きわたる、夢の「冒険」遊び場「みやつこキッズパーク」が、11月8日、いよいよ開園します。

子どもが自分のしたいことをして思い切り遊びまわり、冒険ができるこの遊び場は、登り降り、の楽しめる小山、ジャブジャブと入れる小川、

ピオトープや田んぼ、それに屋外ステージやフリースペースがあります。遊び、ふれあい、語らいつけるお話しスペースや作業スペースもあります。どろんこ遊びや秘密基地ごっこ、竹とんぼや竹馬作りなどが楽しめます。ステージでは歌、ダンスもできます。

「それはしちやだめ」、「危ないからやめなさい」ということがない遊び場です(自由に遊ぶと同時に自己責任のともなう遊び場です)。見て、聞いて、動いて、

触って、感じて、考えるなど五感を働かせながら感性と想像力をはぐくみ、身体と心を解き放っていきま

す。遊びをとおして何が危ないか、どうしたらよいかを子どもたち自身が学びます。

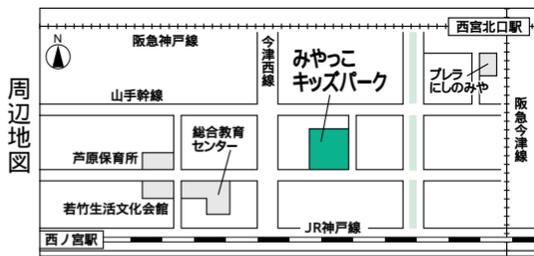
子どもたちと一緒に父母や青少年、

熟年世代の皆さんも遊べ、いろいろな人が出会いやふれあいを作り出していきます。

市民の皆さん、ボランティアの皆様

～施設の概要～

所在地...芦原町7-32
面積...広場スペース約4000平方メートル、管理・研修棟(木造平屋建)120平方メートル
開園日時...午前10時～午後5時。月曜休園



豊かなまちづくりの功績をたたえ

西宮市民文化賞



墨谷 華さん 大谷 勇さん
矢田 厚さん 眞砂泰輔さん

市は、文教住宅都市宣言40周年記念「平成15年度西宮市民文化賞」の受賞者を決定しました。受賞者は次の4個人1団体です。

大谷勇さん

西宮市体育協会会長として、西宮市民体育大会等各種スポーツ大会開催に尽力し、市民競技力向上のための「スポーツ振興基金」設立にも寄与。また、西宮市

眞砂泰輔さん

西宮市建築審査会および西宮市環境審査会会長として

矢田厚さん

西宮市環境衛生協議会会長、西宮市社会福祉協議会副理事長、西宮市献血推進協議会副会長を歴任。現在は越木岩自治会会長として自治会活動をリードし、本市の明るく住みよいまちづくりの推進に大きく貢献

墨谷華さん

書家としてかな書法の伝統を継承し、新鮮かつ今日の美意識をもって制作された作品は高く評価され、日展等でも多数入選。西宮書道協会副会長、西宮市展の審査員を務めるなど本市書道文化の高揚に貢献



鳴尾会主催の「生涯学習鳴尾大学」

「なるお会館」を拠点とした事業は、市民交流と文化の向上に大きく寄与。昭和54年から開催されている「生涯学習鳴尾大学」など高齢者の生きがい活動推進事業の促進や、青少年の健全育成などに貢献

愛称とイメージキャラクター決まる



イメージキャラクター: ミヤツコ(上イラスト参照。小曾根町・藤本直美さんの作品)

多数の応募の中から、キッズパークの愛称とイメージキャラクターが決まりました。愛称: あしはらのびのびこうえん(深津小6年・松浦鈴香さんの作品)

オープニングセレモニー

11月8日午前10時にオープン後、11時からセレモニーが行われ、消防音楽隊の演奏や放水式、和太鼓演奏などがあります。午後には子どもたちの歌や大道芸など。9日は、伝承あそび(紙芝居、竹馬、ペーゴマ)、大道芸などが楽しめます。

推計人口...45万6037人
(女23万8906人、男21万7131人)
世帯数...18万9307
面積...100.18km²
平成15年(2003年)10月1日現在